

## 第2号議案 2026年(1月～12月)事業計画および収支予算

一般社団法人日本教育工学会が2026年(1月～12月)に実施する事業計画は次のとおりである。

### (1) 代議員総会

- ・一般社団法人日本教育工学会第42回代議員総会を開催する(2026年3月6日)。

### (2) 全国大会

- ・2026年春季全国大会を、山梨大学にて開催する(2026年3月7日-3月8日)。
- ・2026年秋季全国大会を、札幌市教育文化会館(札幌)にて開催する(2026年9月27日-9月28日)。
- ・各大会において「大会講演論文集」を刊行し、申込者に配布する。

### (3) 編集委員会

- ・「日本教育工学会論文誌」第49巻第4号、増刊号(ショートレター)、第50巻第1号～4号、増刊号(ショートレター)を編集・刊行する。
- ・教育システム情報学会との合同英文誌“Information and Technology in Education and Learning”(ITEL)第6巻1号を編集・刊行する。
- ・和文誌翻訳校閲を行い、ITELへの投稿を勧める。

### (4) 研究会委員会

次の研究会を開催する。昨年度と同様に4回のうち1回をオンラインのみの開催とする発表内容を「日本教育工学会研究報告集」JSET26-1～JSET26-4としてJ-Stageに公開する。

- ① 「教育学習支援システム・AI/一般」研究会(2026年5月23日:崇城大学池田キャンパス)
- ② 「高等教育/一般」研究会(2026年7月11日:神戸大学鶴甲第一キャンパス)
- ③ 「教師教育・授業設計/一般」研究会(2026年10月17日:岡山大学津島キャンパス)
- ④ 「一般」研究会(2026年12月19日:オンライン開催)

### (5) 広報委員会

- ・電子版「ニューズレター」を刊行し、学会ホームページに公開する。
- ・Webページとメールマガジン型のニューズレターにより学会活動をタイムリーに広く広報する。
- ・学会ホームページの英文化を進める

## **(6) 国際委員会**

- ・海外の学協会との連携を促進する。
  - ・ AECT 大会へ参加し、JSET Session を開催し、交流を促進する。また、AECT との交流事業の開催を検討する。
  - ・ 2025 年度に実施した特別研究会を踏まえて、CAET との交流について検討を行う。
  - ・ KSET との相互交流事業を進める。
  - ・ その他の国・地域との相互交流について検討を進める。

## **(7) 重点活動領域委員会**

- ・「教育と AI」「学びの保障」の重点活動領域が、部会長のもと活動を進め、全国大会等で活動報告する。

## **(8) SIG 委員会**

- ・ 4 つの SIG 活動を進める。

## **(9) 顕彰委員会**

- ・ 名誉会員を選定し、対象者を表彰する。
- ・ 第 41 回研究奨励賞を選定し、表彰する。
- ・ 第 40 回論文賞を選定し、表彰する。

## **(10) 選挙管理委員会**

- ・ 代議員選挙および役員候補者選挙を実施する。

## **(11) 総務委員会**

- ・ 学会の事務局運営の効率化を進めるとともに、規程等の整備を進める。
- ・ DX ワーキンググループを立ち上げ、会員サービスのための DX をはじめ、編集委員会などの委員会支援システム、IR のためのシステム構築、学会資産のアーカイブ化など、学会活動を支えるシステム更新・構築の検討を進める。
- ・ 事務局の移転に関する検討を行う。

以上